

——磁束計用のサーチコイルを製作します——

樹脂モールドサーチコイル

磁束計（フラックスメーター）は直流増幅器と CR 積分回路からなり、サーチコイルに磁束の変化を与え誘起された電圧を時間積分し、鎖交磁束数に比例した電圧をデジタル指示計により指示するものです。

そのため、測定対象物に合わせたサーチコイルの設計製作が必要となります。当社では、着磁ヨーク・コイルにサーチコイルを巻き込んだ兼用型では不可能な、量産ラインでのハイタクト全数検査が可能のように、樹脂モールド処理を施したサーチコイルを製作しております。

右写真は、円筒形磁石の内面に16極着磁された磁石の磁束量測定用サーチコイルです。磁石に挿入する、又は引き抜き時に磁束量の測定をします。



その他にも、ご要望に応じたサーチコイルの設計製作もいたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

